





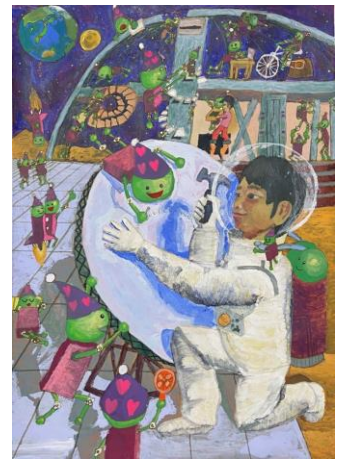
3年生藻器堀川探検!

26日(木)の1・2時間目に、3年生は、総合的な学習の一環で校区の藻器堀川を探検しました。いつも身近にある川ですが、じっと見るのは、初めてです。これまでに事前学習として、一人一人が生き物・川・水・ゴミ等、自分の探求したいテーマを決め探検に出かけました。途中まで、水がないのですが、産業道路に近づくにつれ、水が豊富になり、魚が群れて泳いでいました。また、明治の橋の跡もあり深い学びの時間になりました。感想を聞くと「私は『 帯西レッド』の心が伸びました。なぜなら、川を見て、テーマのごみのことを考え、これからも捨てないようにしようと思ったからです。」また、別の3年生は「私は、『 帯西ブルー』の心が伸びました。なぜなら、魚が泳いでいるのを見て、この自然をこれからも残したいと思ったからです。」と伝えてくれました。身近な川からたくさんものを学んでくれることを願っています。



「わくわく」チルドレン

第8回「九電・熊日 ぼくとわたしの『あかるい』絵画コンクール」において、6年生の古閑 幸敏さんの絵が、金賞に選ばれました。この作品展は、「あかるい〇〇」をテーマに自由な発想の絵画を募集していて、幼児と小学生学年別の計4部門に4142作品の中から金賞を受賞したそうです。古閑さんは「元々は影の部分の色で地面のタイルを塗っていましたが、影を塗るとさらに暗くなると思い、タイルを明るい色で塗り、全体を明るくしました。また、一点透視図法の技法を父に学び、仕上げました。」と述べています。遠近感や登場人物の影、それに深みのある色合いによる生き生きとした表現手法に感服しました。入賞作品は、10月23日～11月4日に九州電力熊本支店で、11月6日～17日にびぶれす熊日会館6階で展示されるそうです。



ハートフルなお手紙紹介

これは、子供会の企画で行われたものと思いますが、地域の方から学校にお手紙が複数届きましたので紹介させていただきます。「けいろうの日のおたより、ありがとうございました。おじいちゃんは、今80歳と2か月です。まだ、がんばってしごとをしています。こしの夏休みのようすがわかりました。まだあつい日がつづきます。びょうきやけがをしないように、いっしょうけんめいあそんで、べんきょうもがんばってください。おたより、ありがとうございました。」という温かい内容でした。子供たちと地域との交流は大変ありがたいことです。企画運営してくださった方々にも感謝します。

